

みなさんの声かけにより、地域の子どもを守っていきましょー！

ふなやま

第21号

六年生との交流

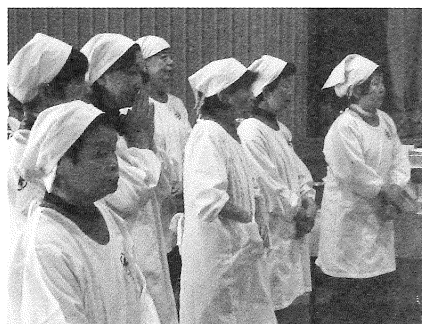
食生活改善推進員代表・民生児童委員

水谷

長さ約十五メートルの巨大な巻きずし作りで、昨年十一月、六年生の皆さんと交流をしました。

上・中・下六人部小学校の統合により児童数四十一名の多人数になり、六年生の皆さんは八十七名で、三クラスごとに分かれての挑戦です。福祉推進協議会六名、上・中・下六人部食生活改善推進員十名が協力して、前日リハーサルを行い当日児童に指導させていただきました。

具材は海苔二一〇枚・ソーセージ・きゅうり縦向き四分の一に切ったもの・卵・酢飯九升を用意、ソーセージとスタレは学校で熱湯消毒をお願いしました。
長いラップとスタレを使って、巻きずしが途中で離れないよう、みんなで心を一つに長い巻きずしを一気に巻き



上げました。中にはうまく海苔がつかずパンクするところもありましたが、巻き上がると高々と持ち上げ完成を喜び合いました。後、切り分けて皆で味わいました。
六年生の皆さんの喜びと笑顔で胸いっぱいになり、感動ありがとうございました。



長い巻きずし作りに参加した六年生たちの感想を紹介します。

○具がはみ出してなかなか上手く巻けず苦労したところもありましたが楽しかったです。
○昨年は無かったので、巻きずし作りが出来てうれしかったです。

○おいしい！
先生より、「貴重な体験をさせていただき、食生活改善推進員さん、ありがとうございました。」と感謝のお言葉をいただいたいております。

お一人暮らしの高齢者見守り支援事業に携わって

福祉部長 民生児童委員 吉 良

今年は、暖冬の影響でしょうか、早くから春の気配を感じる今日この頃、皆様におかれましてはお元気で活躍の事とお喜び申し上げます。

さて、下六人部地区福祉推進協議会の事業の一つ「お一人暮らし高齢者クリスマスプレゼント」を昨年十二月九日（日）に実施致しました。前年度は会員手作りのサンタとキャップフラワーを配布しましたが、お弁当を楽しみにしておられる多くの皆様のご要望があり、食生活改善推進員の方々とも相談の結果、炊き込みご飯のお弁当をお配りする事に決めました。

下六人部小学校四年生のお手紙と役員アレンジの紙コップの中にドライフードの味噌汁を入れて各自治会長さんと、民生児童委員が八十四名のお宅へケーキも添えてお届けしました。皆様からは感謝の言葉をたくさん頂き、こちらまで幸せな気持ちになりました。

小学校四年生の皆さんをはじめ、食生活改善推進員、いずみ会、民生児童委員、推進協等の皆様のご協力のお蔭で、この大きな事業を無事終える事が出来ました。厚くお礼申し上げます。

皆様より感想をいただいております

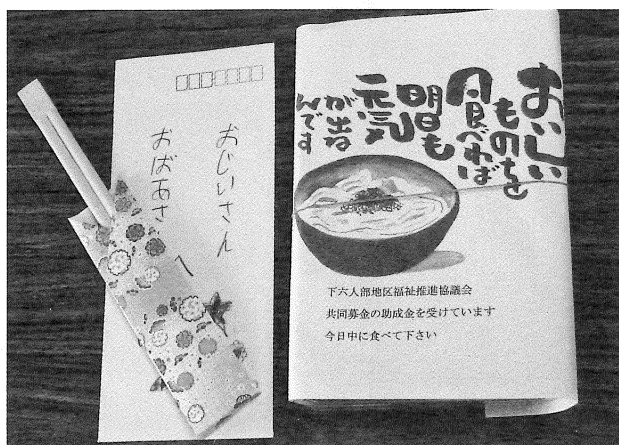
○朝早くから、大勢の皆さんで作っていただいたと聞きました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

○炊き込み御飯は、大変美味しかったです。勿体無いので、一粒も残さずいただきました。

○小学生の手紙がうれしかったです。丁寧な文字で一生懸命書いてくれたので、ぜひ返事を書きたいと思えます。子供さんの手紙を読むと元氣をもらいます。

○これからお昼ごはんは何を食べようかと思っていたところなので、ありがたいです。炊きたてで、まだ温かくうれしいです。一人暮らしのご飯は、自分で作っても一人なのでさみしいですが、今日は良かったです。

○来年も楽しみにしています。
○紙コップの中から味噌汁が出てきてびっくりしました。三角帽子や、おはし袋を手作りされたそうでかわいかったです。捨てずに飾っておきます。



編集後記

誰にとつても幸せな地域づくりのためには、人と人との出会い、つながりやふれあいといったことがとても大切になってきます。福祉推進協議会では引き続き、地域の絆を深める様々な事業に取り組みでまいります。

後になりましたが、原稿の執筆をお世話になりました皆様方には、お忙しいところ快く引き受けていただき感謝申し上げます。

◆委員

芦田、大田、武田、竹中、福山、山口、高橋、成田、田島



岩間からの「ふなやま」の遠望です。